

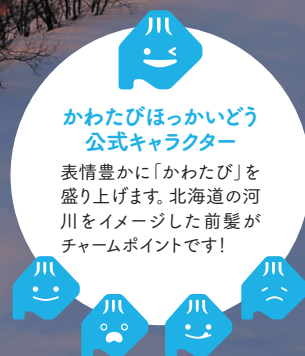
KAWATABI

かわたびほっかいどう 公式WEB新聞 【かわたびプレス】 Press

Photo:冬の千歳川

かわたびほっかいどう
公式キャラクター
Vol.07
2024
February

かわたび
ほっかいどうへは
こちらにアクセス!



かわたび 情報局

北海道開発局の取り組みから
気になる話題をピックアップ!

千歳川の取り組みが 第3回かわたび ほっかいどう大賞に!

発信
かわたびほっかいどう事務局

年に一度、全道各地で取り組んだ活動の中から特に優れたものを表彰する「かわたびほっかいどう大賞」。今年度は355の活動計画があり、かわたびほっかいどうのWEBサイトには各取り組みの工夫や熱意を感じるレポートが数多く掲載されました。



左上):千歳川を舞台に地域の活性化を目指す取り組みが大賞を受賞。
左下):活動を報告する一般社団法人 千歳青年会議所 沼田大喜氏。
右下):報告会はWEBでも配信され、参加者は発表に耳を傾けました。



1月16日に開催された活動報告会では、エントリーのあった13件について担当者の発表があり、北見工業大学の吉川准教授やシーニックバイウェイ支援センターの原理事などの審査員が、継続性、連携性、先進性などの観点から審査。審査の結果、一般社団法人千歳青年会議所、千歳市、千歳川河川事務所の「水辺で千歳の「みらい」を語ろう-RIVER CITY PROJECT CHITOSE みらい EXPO-開催」が、第3回かわたびほっかいどう大賞に選ばれました。

「RIVER CITY PROJECT ~ CHITOSE みらい EXPO~」は、地域資源として千歳川を最大限活用しようと千歳青年

会議所が中心となって開催しているイベントで、今年で10年目。会場には川遊びの体験コーナー、水辺の生き物のタッチプール、カヌーやラフティングの体験コーナーなどが用意され、2日間で1万人を超える市民が訪れました。

審査員らは「10年間継続され、毎年新しいことに取り組んでいる点も素晴らしい」「取り組みを継承、受け継いでいきたいという気持ちに強く心打たれた」と選出理由を説明。

大賞に次ぐ優秀賞はシン・エベツ実行委員会と江別河川事務所の「えべつの新しい日常をここから シン・エベツ」など3つの取り組みが受賞しました。

13件の活動概要はこちらをチェック▶



川へ行こう!
川を楽しもう!



かわたび
ほっかいどう

北海道の水辺の観光情報サイト

かわたびほっかいどう

Search!

<https://kawatabi-hokkaido.com/>



SNSでも情報発信中!



注目記事をフカボリ!

かわたびほっかいどう大賞、優秀賞を受賞した記事をご紹介します!



水辺で千歳の“みらい”を語ろう -RIVER CITY PROJECT CHITOSE みらい EXPO- 開催



2023.10.23公開

川に親しむ地域イベントとして定着

RIVER CITY PROJECTは水辺空間の活用と地域の活性化を目指した事業として2014年にスタート。10周年の今回は「CHITOSE みらい EXPO」と題して、「まち」と「環境」をテーマにした展示や川遊びの体験コーナーなどが用意されました。

〈審査員より〉かわまちづくり制度の登録に向けた動きもあり、同地区での取り組みが発展していく期待がある。



えべつの新しい日常をここから シン・エベツ



2023.10.05公開

河川敷で「新しい日常」を体験

市内の若者でつくるグループ「シン・エベツ」が中心となって企画した新しいイベント。江別河川防災ステーション地先の河川敷を会場に、キッチンカーや音楽ライブ、デイキャンプなどが楽しめるコーナーや江別高校ダンス部によるパフォーマンスが披露されました。

〈審査員より〉かわまちづくりとして、モデルになる取組み。今後、継続していくための体制整備に期待。



釧路湿原の魅力を解説します ～くしろ自然再生解説員～



2023.12.08公開

ボランティアの方々の長年の貢献が評価

平成16年度から20年にわたり釧路湿原の魅力や釧路湿原自然再生事業について解説するボランティア活動について報告。自分も釧路湿原が大好きで、また来ていただける解説を心がけており、観光客からも「解説を聞いてよかった」と好評とのことでした。

〈審査員より〉“釧路湿原 LOVE”が本気で伝わってくる素敵な発表に、こちらも胸打たれ、なんだか元気をいただきました。



利別川資材ヤード(池田町避難の丘) 流域治水の防災学習を行いました



2023.12.06公開

防災を自分ごととして考えるきっかけに

池田高校の生徒が取り組む「身近な地域における防災・減災」をテーマにした学習に池田河川事務所が協力。災害時の避難路の危険箇所を確認したほか、地域防災についての出前授業を行いました。

〈審査員より〉高校教育と防災を融合した取り組みで、今後、重要になってくる事業。他の地域の規範になる。

SNS写真館



国土交通省 北海道開発局
札幌開発建設部
@mlit_hkd_sp



全道の各開発建設部では
様々な情報をX(旧Twitter)で配信中!

【#令和6年能登半島地震 #TEC-FORCE 活動状況】

1月22日時点 第2陣被災状況調査班(砂防)の3班(札幌・室蘭・帯広開建)は建設コンサルタンツ協会北海道支部と連携し、石川県輪島市で7箇所の調査を行いました。

#国土交通省 #北海道開発局



編集・制作
かわたびほっかいどう事務局

〒001-0011
札幌市北区北11条西2丁目2番17号
セントラル札幌北ビル2階
TEL 011-299-7708
FAX 011-299-7550